

心豊かな子ども 学びを深める子ども 健康な子ども 「今日が楽しく明日が待たれる瑞光小」

瑞光だより 年度末号

荒川区立瑞光小学校 校長 小坂 裕紀

感謝

校長 小坂 裕紀

今年度は、コロナ禍に翻弄された一年間でした。保護者の皆様には、休業や分散登校、行事等の中止や制限で大変ご苦労をおかけいたしました。しかし、本校の教育方針や教育活動、突然の行事や授業公開等についてもご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

瑞光小学校の保護者の皆様が「大人としての見本」を見せてくださっている姿が常にあることが、児童の安心につながり、本校の目に見えない校風になっているのだと実感しております。

私たち教職員もいろいろ考えさせられました。校内での1日2回の検温実施や児童の下校後の消毒作業等、精一杯努力を重ねてきました。また、教育活動を工夫しできることを増やしてきました。皆様の努力により、今年度も多くの心に残る思い出をつくることができました。

儀式的行事

儀式的行事は、学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとするために行われます。

24日（水）に卒業式を行います。卒業式は、大変重みのある行事です。99名の卒業生一人一人に、心を込めて卒業証書を授与します。今年度は、来賓や在校生の出席はありませんが、全児童またその保護者、地域の皆様で卒業生の門出を祝福しましょう。



25日（木）は修了式です。校庭での実施を予定しています。1～5年生までの子供たちに修了証を渡します。一年間の学校生活での自分自身の成長に気づき、たくさん褒め、進級に向けての期待を高めていきます。

4月6日（火）は、始業式（8:20～校庭）そして入学式（10:30～体育館）があります。

今年も桜の開花予想は、3月末とのこと。入学式の立て看板をご希望により西門に設置します。満開の桜のもとで一生の思い出になる写真をどうぞお撮りください。（期間：3月26日～4月5日、平日9時～16時）

新しい学校生活様式「瑞光プラクティス」

本校では、今年度は、新しい学校生活様式「瑞光プラクティス」として取り組んできました。21日に緊急事態宣言が解除されましたが、引き続き、瑞光プラクティスを基に次年度も一貫した感染症対策に取り組んでいきます。ご家庭においても日々の検温等のご協力をお願いします。

先日配布した「令和3年度 荒川区立瑞光小学校 学校行事予定」について何点か補足いたします。

- 1 家庭訪問は行いません。代わりに、担任が地域巡回を兼ねて各ご家庭の場所を確認いたします。また、今年度同様に全家庭を対象にした個人面談を行います。
- 2 土曜授業日の公開については検討中です。次年度、改めてお知らせいたします。

行事などは変更が生じることがありますので、4月以降のお便りなどでご確認ください。

開校記念集会

3月5日（金）

4学年

寺岡 倫子

3月3日は、瑞光小学校の133回目の開校記念日でした。4年生は、総合的な学習の時間で、瑞光小学校の歴史について調べました。開校のころの生活や、勉強、戦争時代には校舎は焼けずに残ったこと、今と違う行事のことなど、たくさんの方がわかりました。調べたことを、グループごとにプレゼンテーションソフトを使ってまとめ、1～6年生の教室に行き、発表をしました。発表をするときには相手を意識して、低学年には言葉を分かりやすくしたりし、高学年にはクイズを交えたり、それぞれ工夫をし、発表をすることができました。改めて瑞光小学校を知る良い機会となりました。



学習発表会

3月6日（土）

3学年

藤本 珠海

3月6日（土）に理科「おもちゃショーを開こう」の学習で、学習発表会を行いました。子供たちは理科で学んだことを活かし、アイデアを出しながらオリジナルのおもちゃを作り、発表しました。本番前は緊張している様子でしたが、試行錯誤して作った作品を、みんな誇らしげに発表していました。



6学年 菅井 一憲

子供たちは、自分たちが六年間という長い年月を過ごした瑞光小学校やそこで、お世話になった教職員、そして12年というさらに長い年月にわたって自分を育ててくれた保護者の方々への感謝を自分たちの姿として表すことをめあてに準備してきました。

実行委員会を中心にアイデアをだしあい、協力して発表に向けて練習してきた子供たちは、呼びかけや劇、動画を使い、自分たちの成長と感謝を表すことができました。



ミニ展覧会

3月5日（金）～8日（月）

図工担当

飯塚 くみ子

3年生は、「自分色紙から広がる（絵）」と「小さな箱の世界（立体作品）」を、6年生は「彫ってみたいな！○○の顔！（版画）」、「万華鏡の世界（絵）」と「和紙シェード（立体作品）」を展示しました。どの作品においても、その子自身の「この色、形が好き。」「こうしたい。」という、感性がとてもよく表れている作品が仕上がったと思います。ミニ展覧会は本年度の新たな試みではありましたが、この機会を通して全学年の児童が一生懸命思いを込めて作品と向き合いました。開催することができて良かったと思っています。

